



社会福祉法人
大阪市城東区社会福祉協議会

大阪市城東区中央2-11-16 城東区在宅サービスセンター ゆうゆう
Tel 06-6936-1153 Fax 06-6936-1154 <https://joto-kushakyo-yuyu.or.jp/>



城東区社会福祉協議会 検索
facebookで「いいね!」してね!



人生これから塾

～生きがい再発見講座～



定年後、
何をしようか…

家でじっとしている
時間が増えた



そんな方に来ていただきたい！
学び・趣味・地域活動・運動4つのテーマで、
これからの人生をもっと充実させませんか？

対象 区内にお住まいの概ね65歳以上の男性
定員 ①～④各20名

参加費
無料

☆選択した「〇〇編」内のものにはすべてご参加ください。
☆すべてまたは複数の〇〇編へのご参加、大歓迎です♪

①新たな楽しみ発見！編

いずれも10:30～12:00

- ・カラー診断～あなたに似合う色を知ろう～ 7月29日(火)
- ・園芸を楽しもう 7月31日(木)
- ・似顔絵イラストを描いてみよう 8月 4日(月)

②学ぼう！編

いずれも10:30～12:00

- ・警察、消防による防犯・防火講座 8月 8日(金)
- ・知って得する!骨の話 8月12日(火)
- ・災害講座 8月18日(月)

③まだまだ活躍！編

いずれも13:30～15:00

- ・介護予防ポイント事業のご紹介 8月25日(月)
- ・シルバー人材センター、ボランティアセンターのご紹介 8月26日(火)

④体を動かそう！編

いずれも13:30～15:00

- ・eスポーツを体験しよう 9月 1日(月)
- ・百歳体操を体験しよう 9月 4日(木)

場 所 城東区在宅サービスセンターゆうゆう

申込方法 電話または来所またはホームページ内の申込みフォーム
からお申込みください。
生活支援コーディネーター ☎06-6936-1153

申込開始 7月8日(火)～定員になり次第終了

スマホサポーター 養成講座

参加費
無料

全7回

スマホのお悩みを解決する
ボランティア活動をしてみませんか？

1回(水) 7/30 2回(金) 8/1 3回(水) 8/6 4回(金) 8/8 5回(水) 8/20 6回(金) 8/22 7回(水) 8/27

対 象 全7回受講後にスマホサポーターとして活動
することが可能な方

場 所 城東区在宅サービスセンターゆうゆう

定 員 25名 ※要申込(先着順)
7月8日(火)～受付開始

時 間 全日程13:30～15:30

内 容 基本操作、インターネット活用方法、LINE操作…等

申込方法 電話または来所またはホームページ内の申込み
フォームからお申込みください。
生活支援コーディネーター
☎06-6936-1153



こども支援ボランティア養成講座

城東区内のこども食堂やこどもの居場所や子育て支援施設
など、こどもに関するボランティアをしてみませんか？

第1回 8月5日(火) 13:30～15:00

場 所 城東区在宅サービスセンターゆうゆう

内 容 ①ボランティアとは？
②こどもの居場所、保育ボランティアの活動者からのお話

第2回 8月6日(水)～28日(木)のうち1日

場 所 区内のこども食堂やこどもの居場所、子育て支援施設など

内 容 ボランティア体験
※体験場所等の詳細は第1回目の講座で個別に調整します。

第3回 8月29日(金) 13:30～15:00

場 所 城東区在宅サービスセンターゆうゆう

内 容 ボランティア体験のふりかえり

対 象 区内にお住まいのこども支援に関心のある方
※全3回ご参加いただける方

定 員 20名 7月15日(火)～受付開始!(先着順)

申込方法 電話または来所またはホームページ内の申込み
フォームからお申込みください。
ボランティア・市民活動センター
☎06-6936-1153



公式LINE が立ち上がりました!!

上記のようなイベントや講座情報、地域活動の情報をいち早くお届け！
お住まいの地域名を送信すると、お近くの会館で定例実施している活動
情報をご覧いただけます。



ぜひお友達登録
よろしく願いいたします☆
お試しに、「区社協」と
送ってみてね♪

リニューアルしたHPも情報満載!

より見やすく、使いやすいホームページとなるよう見直しを行いました。
これからも内容の充実を図り、最新情報を随時お知らせしていきます。

<https://joto-kushakyo-yuyu.or.jp/>

または

城東区社会福祉協議会 で検索

ホームページも
チェックしてみね



認知症サポーター養成講座を開催します！

認知症サポーターとは、認知症の方を正しく理解し、地域で認知症の方やその家族を手助けし、見守る応援者です。本講座（90分）を受講することで、どなたでも認知症サポーターになれます。

自分や家族、地域の方が認知症になったら？
まずは、正しく認知症を理解し、あなたも認知症サポーターに！

日 時	場 所
8月21日(木) 14:00～15:30 2部制 19:00～20:30	城東区在宅サービスセンター ゆうゆう 3階多目的室

内 容	認知症を正しく理解するための講義およびグループワーク	定 員	各回 30名(先着順)
対 象	区内在住・在勤・在学の方で認知症理解に関心のある方	費 用	無料
主 催	城東区キャラバン・メイト連絡会	申込み	地域支援担当 ☎06-6936-1153

参加者には、
認知症サポーターカードを
お渡しします！



電話か来所にて申込み
7月15日(火)から
受付開始



ボランティア・市民活動センターよりお知らせ

新しくご登録いただきました2つのボランティアグループについてご紹介します！

遊 芽



楽器の演奏や童謡、昭和歌謡、愉快なクイズを通じてみなさんと楽しい時間を共有することを大切にしながら、福祉施設を中心に活動を広げています。私たちと一緒に、歌や楽器演奏、クイズづくりを愉しみませんか？活動先も募集していますので、お気軽にお問合せください！

リズムミック隊



地域のデイサービスや福祉施設を訪問して、アフリカの太鼓（ジャンベ）の演奏を通して、音の楽しさや癒しを届ける活動をしています。迫力満点のジャンベの音と一緒に楽しみなませんか？演奏の依頼をお待ちしています！

活動のスタイルやジャンルは様々です。個人で登録されている方も、グループに所属して活動されている方も、みなさん自分の得意なことややりたいことを活かしながら活動されています。参加してみたい、やってみたい活動がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

同じ「好きなこと」を持つ方で集まり、
ボランティア活動につなげてみませんか？

参加費
無料



ゆうゆうクラフト研究会を開催します！

日 時	8月18日(金)13:30～15:30
場 所	城東区在宅サービスセンターゆうゆう 3階 J1ルーム
内 容	アロマフラワー創作体験／アイデア交換
対 象	区内在住で折り紙や手工芸など簡単なクラフトにご関心のある方
定 員	10名 7月10日(木)から受付開始！(先着順)
申込方法	電話または来所にてお申込みください。

問合せ 城東区ボランティア・市民活動センター
☎06-6936-1153

親子カフェ

保育士・栄養士の
先生と学びませんか？

一緒にお子さんの健やかな成長を見守りましょう。
講座のあとは交流会も！
栄養や発達について気になることもご相談いただけます。

7月23日(水)	『子どもの熱中症と夏バテ防止 ～水分補給とおやつ工夫～』	受付中
8月27日(水)	『食』から育む親子コミュニケーション』	7/24～ 受付開始
9月24日(水)	『絵本と子どもの発達～五感を育てる読み聞かせ～』	8/28～ 受付開始

講 師	MoguMoguHOUSE 松尾ちぐさ先生(保育士・ヨガ講師) コトモット 池田有美先生(栄養士)
場 所	城東区在宅サービスセンターゆうゆう 3階 多目的室
時 間	10:00～11:30 定 員 10名(先着順)
対 象	就学前の乳幼児のおられる親子
申込み	地域支援担当 ☎06-6936-1153

城東区子ども・子育てプラザ

夏休み! 遊びに来てね!

夏休み期間(7月21日～8月31日)は、休館日なく
開館しています。
遊ぶもよし!宿題するもよし!ぜひ遊びに来てください!

利用時間

未就学のおともだち:9時30分～12時／13時～17時
※木曜日のみ～15時30分まで

小学生以上のおともだち:9時30分～12時／13時～17時

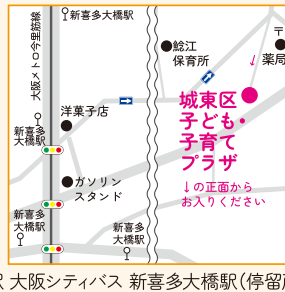
※未就学・小学生以上共通
初回および年度始めに利用登録
手続きが必要です。詳しくはホームページをご確認ください。

問合せ

城東区子ども・子育てプラザ
(住所:今福西1-1-39)
☎/FAX 06-6933-2880



詳しくは
QRコードを
チェック!



安心な毎日、
送れるように！

同意書の返信にご協力ください!!

見守り相談室では、同意をいただいた対象者の方々の情報が記載された「要援護者名簿」を作成しています。
この名簿は区役所が認めた地域団体に提供され、災害時だけでなく、日ごろの見守り活動にも役立てられます。
お手元にご封筒が届きましたら、地域団体への情報提供に「同意」か「不同意」かをご記入いただき、ご返信ください。

対 象 者 ～新規の方のみ郵送します～

- 要介護3以上 ●認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱ以上
- 身体障がい者手帳1・2級 ●知的障がい者A
- 精神障がい者1級 ●視覚障がい・聴力障がい3・4級
- 音声・言語機能障がい3級 ●肢体不自由3級
- 難病患者(人工呼吸器装着等の医療機器等への依存が高い人)

この封筒で
お送りします

問合せ 見守り相談室 06-6936-1131

見守り 相談室 からのお知らせ



仲間と高めあい、ステップアップするグループワーク

おしごとカフェ

働きたいけど、様々な不安や悩みで一步踏み出せない…。
そんな方が自信を持って就職活動に向かえるよう
グループワークに参加し、社会参加へのステップアップを
目指す場所です。まずは、お問合せください。

問合せ 城東区自立支援相談窓口「ウィズゆうゆう」(城東区役所19番窓口)
☎06-6936-1181 月～金 9:00～17:30(祝日・年末年始除く)



終活(人生の終い方を考える活動)とは、 自分の未来を楽しむための準備です!

★もしもの時のために…

- ①葬儀社を決めておく
- ②葬儀プラン価格を決めておく
- ③納骨の場所を決めておく



★持家、借家借地、家財…

- ①売れたお金はどうするか?
- ②借家借地契約書の再確認!
- ③家財処分はどうするか?



★残った財産はどうなる…

- ①親戚・友人などに渡したい
- ②世話になった人に渡したい
- ③寄付(遺贈)をしたい…



※死後事務委任契約を された方の声 (84歳女性)

子どもに恵まれず夫も他界し、
兄妹に迷惑をかけたくないと思い
契約できたので安心しました。



予約してください

社協では、区民の皆さまと共に専門家が
一緒にあなたの未来を考えます。

ゆうゆう終活相談担当 06-6936-1153

相談は、月・水・金の9:00～17:00(祝日・年末年始除く)

相談
無料

地域インタビュー

鯉江東地域 吉澤 裕二会長、碓井 恵子支援員



吉澤会長(左)、碓井支援員(右)

〇現在、特に力を入れている活動や活動への想いをお聞かせください
今年19年目となる鯉江東フェスティバル「躍動」に力を入れています。「躍動」では、祭りや運動会等の行事を開催し、町会活動が初めての方にも活動に入ってきてもらいやすい工夫をしています。

現在、「躍動」等の活動をきっかけに、40～50代の方が地域の企画運営に携わり、さまざまな意見を出し合い、新しいアイデアを柔軟に取り入れ、プロジェクトマップやスカイランタン等を実施してきました。これからの地域を担っていく世代も長年地域を担ってきた世代も、地域のことに積極的に協力することが鯉江東地域の強みです。

ふれあい喫茶、男だてカフェ(男性による男性のためのカフェ)や健康麻雀等、定例活動にも積極的に取り組んでおり、住民の方々が参加しやすい居場所づくりに努めています。

〇これから取り組みたいこと、住民へメッセージ

日中、子どもの声が聞こえ、高齢者が散歩しているような…「子どもからお年寄りまで笑顔で歩けるまちづくり」を目指していきたいです。そのためには、居場所づくりであったり、減災への取り組みであったり力を入れていければと思っています。被災した時にどれだけ対応をスムーズにできるか、今後より一層考えていきます。

町会未加入の方にも町会に関心をもち、知っていただけるよう、引き続き活動に取り組んでいきたいと思っています。

地域インタビュー

関目地域 十亀 恵治会長、岡田 恵美支援員

〇現在、特に力を入れている活動や、活動への想いをお聞かせください。
関目地域では「高齢者や子どもにも優しい街づくり」を目指し、誰もが利用できる「赤いベンチ」を街角に設置する取組(赤いベンチプロジェクト)を以前より行っています。(現在22カ所に設置)
また昨年度より、もっと気軽に子どもたちが本に親しんでもらえるよう、赤いベンチに併設する形で「小さなとよかん」の設置を進めています。(現在5カ所に設置)赤いベンチに座って絵本を楽しむことはもちろん、在庫の絵本は自由に持ち出しすることも可能です。絵本の貸出期間は2週間を目安にお願いしており、代わりにいらなくなった絵本を寄付していただく、というルールで運用しています。

また、『関目憩の家』については、地域の方へグラウンドとバーベキュー機材(炭付き)の貸し出し(有料)を行っています。桜を楽しめる季節の土日には、予約が殺到するなど、皆さんから好評を得ています。

〇地域のみなさまへ向けてのメッセージ

数多くの地域活動を行っていますが、活動によっては、それを支えるボランティア(活動者)の人数が少ないのが悩みです。ボランティアに限られているので、その人たちの負担も大きくなってしまふ、ということが起こっています。お仕事等なかなか難しいかもしれませんが、現役世代の方などが、月に1回でも地域活動に参加し、お手伝いいただければ、ボランティア不足の解消や、地域の世代間交流にもなるので、より活発な町づくりにつながっていくと思います。



赤いベンチに腰かける十亀会長

